

# 令和2年度 第14回 地方独立行政法人長崎市立病院機構 理事会

## 【議事抄録】

1 日 時 令和2年10月8日（木） 13時30分から15時45分

2 場 所 長崎みなとメディカルセンター 醫聖ホール

3 出席者 12名

○理事会組織構成役員出席者数 9名

片峰理事長、門田副理事長、増崎副理事長、草野理事、三藤理事、森理事、  
荒木理事、原理事、福崎理事

○監事 2名

白石監事、有田監事

○経営戦略アドバイザー 1名

廣瀬弥幸氏（リモート）

4 審議事項1 令和2年度 第13回理事会議事録の確定

9月24日に開催した第13回理事会の議事録について、事務局案に対して特に異議はなく確定した。

5 審議事項2 ハラスメント防止規程の改定並びにハラスメント防止ガイドラインの制定について

担当理事と事務局から、ハラスメント防止規程の全部改正及びハラスメント防止ガイドライン（案）について、資料に基づき説明があった。ハラスメント防止規程については、原案どおり承認され、ハラスメント委員会の委員長は、理事長より常勤の理事1名が指名された。また、ハラスメント防止ガイドラインについては、原案をベースに、職場内でのパブリックコメント等のプロセスを経て、理事長及び担当理事のもと、最終案を作成することとなった。

6 審議事項3 組織規程等の一部改正について

組織改革の趣旨について理事長より説明の上、組織改革に伴う組織規程等の一部改正について、事務局より資料に基づき説明があり、新たに設置する「経営戦略室」の名称を「経営企画室」と修正することで、原案どおり承認された。

7 審議事項4 外来診療適正化タスクフォースの立ち上げについて

担当副理事長から、外来診療タスクフォースの立ち上げについて、資料に基づき説明があり、原案どおり承認された。なお、新しいタスクフォースの立ち上げに伴い、副理事長が担当していた保険診療タスクフォースの案件については、医事課に引き継ぎ実行していくこととなった。

## 8 報告1 下半期収支改善に向けた取り組みについて

担当副理事長兼院長から、下半期収支改善に向けた現状の取り組みについて、資料に基づき説明があり、意見交換がなされた。

## 9 報告2 経営状況について

事務局から病院全体の入院患者数等の9月の実績について説明があった。

## 10 報告3 患者相談窓口の設置について

担当理事から、10月19日から患者相談窓口を設置することについて、資料に基づき報告があった。

## 11 報告4 令和元年度 監事監査指摘事項に対する対応状況について

事務局から、令和元年度決算監査における指摘・助言事項等に対する対応状況について、資料に基づき報告があった。

## 12 報告5 今後の起債償還及び借入金返済額の試算について

費用削減タスクフォースの担当理事から、平成24年の中期財政計画を基に試算した今後の起債償還及び借入金返済額の推移見込みについて、資料に基づき報告があった。今回示した推移見込みを参考に、将来を見据え、今後の中長期的な財政計画の立案が必要であることが述べられた。

議長は、以上をもって本日の議案の審議を全て終了した旨を述べ、閉会を宣した。